

試験ブループリントガイド

Nutanix 認定アソシエイト (NCA) 7.5 試験



目次

作成者	3
寄稿者	3
1. 試験	4
1.1 試験の目的	4
1.2 問題数	4
1.3 受験料	4
1.4 合格スコア	4
1.5 目標と試験問題の関連性	4
1.6 言語	4
1.7 制限時間	4
1.8 試験のスケジュールリングおよび受験	5
1.9 認定トラック	5
1.10 再受験ポリシー	5
1.11 試験のセキュリティ	5
1.12 再認定	5
1.13 認定のメリット	6
2. 対象者	6
3. NCA 7.5 試験でカバーされる学習目標	7
3.1 はじめに	7
3.2 目標	7
セクション 1 - Nutanix ソリューションおよびツールの理解	7
セクション 2 - Nutanix プラットフォームの管理について説明する	10
セクション 3 - クラスタの構成とメンテナンスの説明	14
第 4 章 - プラットフォームの健全性と監視の実演および理解	17
4. NCA 7.5 トレーニングの推奨事項	20
4.1 コースの推奨事項	20
5. リソース	22
5.1 Nutanix Community Edition	22
5.2 テストドライブ	22
5.3 Nutanix Community	22
5.4 その他のマルチクラウドインフラストラクチャーに関するリソース	22

作成者

Jeff Hall マネージャー - 技術認定開発

寄稿者

Abdelbasset Khayal	Jim Corder	Paul Monroe
Alfredo Flores	Johan Grove	Rickard Wendel
Anderson Cavalcante	Jose Vega	Rob Buchanan
Andy Green	Joseph Blake	Robbi Richmond
Ariel Ferreira da Vitória	Joseph Kaplovitz	Ronald Rae
Bernie Berends	Juan Perez	Ross Hunt
Bruce Heavner	Kenneth Fingerlos	Samuele Cerutti
Chris McMahon	Kim Mount	Shane Lindsay
Craig McDaniel	Lalit Bangwal	Shankar Garikapati
Dairlon-Raniere Alves	Leandro Leonhardt Degregorio	Stephen Edge
Drew Plaster	Marco Fabbri	Stephen Linker
Eric Stapleton	Maroane Boutayeb	Thomas Pfaff
Fabrizio Peck	Mateja Tomasevic	Todd Burris
Frank Mazzotti	Matthew Gauch	Troy Johnson
Hernan Scavetta	Matthew Porter	Vivek Sarmalkar
Ivan Milijic	Nitesh Singh	Vlad Glemb
James Tompkins	Pankaj Kumar	Zeeshan Sarvaiya

免責事項：

『Nutanix 認定アソシエイト (NCA) 7.5 試験ブループリントガイド』は、NCA 7 認定資格を取得するために習得すべき試験範囲の概要を説明しています。Nutanix は、本ガイドが NCA 7 認定の取得を保証するものではないことを明記します。本ガイドの情報はすべて、Nutanix の単独の裁量により、随時変更される可能性があります。

1. 試験

1.1 試験の目的

Nutanix 認定アソシエイト (NCA) 7.5 試験では、Nutanix の製品およびサービスの目的とユースケースに関する理解を示す能力、ならびに Prism UI の操作、UI からの情報抽出、および基本的な運用タスクへの UI の活用能力が評価されます。

1.2 問題数

NCA 7.5 試験は、50 問の多肢選択式および複数回答式の問題で構成されています。

1.3 受験料

NCA 7.5 試験の受験料は 100 米ドルです。

1.4 合格スコア

この試験の合格スコアは 3000 です。スケールドスコア方式（換算方式の採点法）が用いられます。スコアのスケールは 1000~6000 です。スケーリングスコアは、特定の試験バージョンに含まれる問題の数や種類など、さまざまな要因を考慮した数式を用いて算出されます。

問題の数や種類は、同じ試験でもバージョンによって異なる場合があります。そのため、受けた試験のバージョンに基づいて、スケールドスコア（換算スコア）で全員に公平なスコアを提示します。

1.5 目標と試験問題の関連性

目標は、試験が何を評価することを目的としているかを要約したものです。これらの目標は、Nutanix マルチクラウドプラットフォーム環境の導入および運用管理業務に関連する特定されたタスクに基づき、試験開発者および専門知識を持つ専門家によって策定されています。

最初の策定プロセスが完了すると、これらの目標は、外部の実務担当者のグループを用いて検証されます。最終的に、各目標に対する問題数が決定されます。目標ごとの問題数は、職務のタスクの重要度に直結しています。

1.6 言語

試験は英語と日本語で行われます。

1.7 制限時間

試験の制限時間は 90 分です。

1.8 試験のスケジュールリングおよび受験

NCA 7.5 試験は、リモート試験監督または指定の試験会場での対面形式で実施されます。

リモートプロクタリング方式を選択する場合、試験に申し込み、有効な身分証明書を提示すると、各自の受験場所でウェブブラウザを使用して受験する方法について案内が送付されます。本試験はリモートプロクター方式による監視下で行われるため、厳重に管理された安全な試験環境が提供されます。

対面試験を選択した場合は、お近くの試験会場を選択できます。試験当日は、有効な政府発行の身分証明書を持参の上、試験開始時刻の 15 分前までに試験会場に到着する必要があります。

1.9 認定トラック

NCA 7.5 試験は、Nutanix Associate トラックの主要な構成要素です。この試験に合格すると、NCA 7 認定を取得できます。

認定資格を取得するには、試験で合格スコアに達する必要があります。コースの受講は必須ではありませんが、Nutanix は、試験の目標を網羅するトレーニングを実施しています。推奨されるトレーニングコースの詳細は、[セクション4](#) をご覧ください。

1.10 再受験ポリシー

受験者が初回受験で不合格となった場合、さらに 2 回の受験機会が与えられます。各受験の間には 7 日間の待機期間が必要です。初回の受験と同様に、試験ごとに受験料のお支払いが必要になります。再受験まで十分に準備の時間を確保し、最も合格を狙える状態で受験することをお勧めします。

ご注意：3 回受験した後は、60 日間試験を受けることができません。60 日経過後、university@nutanix.com 宛てにメールを送信し、受験回数のリセットを申請することができます。この間に、本ガイドと関連資料を十分に確認したり、推奨されるトレーニングを受講したりすることをお勧めします。

1.11 試験のセキュリティ

Nutanix は、試験のセキュリティポリシーに違反する受験者の認定を拒否する権利を留保します。これには、試験資料の複製および再配布、試験中のあらゆる種類の学習資料の使用、試験問題の撮影の試み、および虚偽の身元での受験が含まれます。受験者の身分証明書は、試験申し込みプロセスの一環として記録され、有効性が確認されなければ、受験は認められません。

1.12 再認定

Nutanix 認定アソシエイト 7.5 試験に合格し、NCA 7 認定を取得すると、その認定は 3 年間有効です。

認定資格を維持するには、既存の認定資格を更新するか、NCP レベルの試験に合格するか、または NCM-MCI 試験に合格する必要があります。

1.13 認定のメリット

- ソーシャルメディアで共有可能な Credly のデジタルバッジ
- <http://store.nutanix.com> の認定ストアで、T シャツやマグカップなどを購入可能
- 将来の試験の開発に SME として参加する機会
- Nutanix .NEXTの参加割引

2. 対象者

NCA 7.5 試験および NCA 7 認定の受験者は、IT インフラ全般における約 3 ～ 6 ヶ月の実務経験と、それに相当する Nutanix の経験を有していることが求められます。

合格者は通常、IT 部門の新入社員、IT 管理者、Tier 1 サポート担当者、または STEM 分野の学生です。また、合格者は「Nutanix Hybrid Cloud Fundamentals (NHCF)」コースなどのトレーニングコースを受講している可能性が高いです。

3. NCA 7.5 試験でカバーされる学習目標

3.1 はじめに

Nutanix 認定アソシエイト 7.5 試験を受験する前に、Nutanix 製品およびサービスの目的とユースケースを理解し、Prism UI を操作し、UI から情報を読み取り、基本的な運用タスクに UI を使用するために必要な知識とスキルを習得しておくことを推奨します。また、受験前に[セクション 4](#)に記載されているトレーニングコースを完了することも推奨されます。

NCA 7 認定試験では、以下のソフトウェアバージョンについて試験が行われます。

- AOS : バージョン 7.5
- AHV : バージョン 11.0
- Prism Central : バージョン pc.7.5

3.2 目標

受験に先立って、受験者は以下の各目標を理解しておかなければなりません。各目標、受験者が使用経験を積んでおくべき関連ツール、目標と関連のある情報が記載された参考文書が以下に挙げられています。なお、一部の文書には、サポートポータルからアクセスする必要があります。サポートポータルで使用するアカウントの作成については、[こちら](#)をご覧ください。

目標はすべて、以下に挙げられていない他の製品文書でも言及されている場合があります。受験者は、関連するすべての製品文書を十分に把握しておくか、同等のスキルを身につけておく必要があります。

セクション 1 - Nutanix ソリューションおよびツールの理解

目標 1.1: Nutanix ソリューション、ユースケース、および Nutanix Cloud Infrastructure (NCI) テクノロジーの機能を理解する

知識

- NCI でサポートされているハイパーバイザーを特定する
- NCI に含まれるコアコンポーネントを説明する
- コアコンポーネントに関連する構成を特定する
- NCI の一般的な導入シナリオを特定する
- NCI コンポーネントとそのユースケースを関連付ける

参考文献

- AOS の概要
- AHV の概要
- サポート対象のハイパーバイザー
- 機能のサポート状況（ハイパーバイザー別）
- 組み込み AHV 仮想化
- 2 ノードクラスタ
- 3 ノードクラスタに関する考慮事項
- レプリケーションファクタ
- ライフサイクルマネージャー（LCM）の概要
- ダークサイト方式を使用した LCM フレームワークの更新
- LCM の制限事項
- Prism Element Web コンソールでの 1-Click Upgrade の使用
- 初期クラスタ構成の実行
- AHV ストレージ専用ノードの追加
- マルチクラウド・スナップショット・テクノロジー（MST）を活用したディザスタリカバリ
- Nutanix Flow
- Nutanix ディザスタリカバリ
- Nutanix Cloud Clusters (NC2)
- Nutanix Konnecter の概要
- Nutanix Central の概要

目標 1.2: Nutanix ソリューション、ユースケース、および Nutanix 以外のクラウドインフラストラクチャ（NCI）技術の機能を理解する

知識

- Nutanix ユニファイド ストレージのユースケースと機能を特定する
- Nutanix データベース オートメーションのユースケースと機能を特定する
- Nutanix Cloud Manager のユースケースと機能を特定する

- Nutanix Kubernetes Platform のユースケースと機能を特定する
- Nutanix Enterprise AI のユースケースと機能を特定する
- エンドユーザー コンピューティングのユースケースと機能を特定する

参考文献

- [Nutanix ユニファイド ストレージの概要](#)
- [ファイル ストレージの概要](#)
- [Nutanix Objects の概要](#)
- [Nutanix Database Service \(NDB\) の概要](#)
- [Nutanix Cloud Manager \(NCM\) インテリジェント オペレーションの概要](#)
- [Nutanix オンプレミス向け NCM コスト管理](#)
- [パブリック クラウド向け NCM コスト管理](#)
- [NCM Security Central の概要](#)
- [NCM セルフサービスの概要](#)
- [Nutanix Marketplace の概要](#)
- [Kubernetes 向け Nutanix Data Services の目的](#)
- [Nutanix Kubernetes Platform の概要](#)
- [Nutanix Enterprise AI の概要](#)
- [Nutanix エンドユーザーコンピューティング](#)
- [Nutanix 仮想デスクトップインフラストラクチャ \(VDI\)](#)

目標 1.3: Nutanix ツールのユースケースと機能を理解する

知識

- [Move のユースケースと機能を特定する](#)
- [NGT のユースケースと機能を特定する](#)
- [Foundation/Foundation Central のユースケースと機能を特定する](#)
- [Witness Service/VM のユースケースと機能を特定する](#)
- [セルフサービス復旧のユースケースと機能の確認](#)

- X-Ray のユースケースと機能の確認
- Collector のユースケースと機能の確認

参考文献

- [Nutanix Move の概要](#)
- [Nutanix Move の要件](#)
- [Nutanix Move の運用](#)
- [Nutanix Guest Tools \(NGT\) の概要](#)
- [NGT の要件](#)
- [NGT のセットアップ](#)
- [NGT のアップグレード](#)
- [NGT トラブルシューティングガイド](#)
- [Foundation のユースケースマトリックス](#)
- [Foundation GUI を使用した Foundation VM の構成](#)
- [Foundation Centralのアプライアンスの概要](#)
- [2 ノードクラスタ用のウィットネス VM](#)
- [セルフサービス復元 \(SSR\) の概要](#)
- [X-Ray の概要](#)
- [X-Ray のインストール](#)
- [Collector の概要](#)

セクション 2 - Nutanix プラットフォームの管理について説明する

目標 2.1: VM タスクについて説明する

知識

- VM のデプロイ、更新、および構成
- VM のストレージ構成
- ネットワーク属性の構成
- カテゴリの割り当て

- vDisk の配置変更
- スナップショットの取得

参考文献

- VM の作成 (AHV)
- VM の管理 (AHV)
- VM のメモリおよび CPU のホットプラグ設定
- Nutanix Guest Tools
- Nutanix VirtIO を使用した AHV 上の Windows VM の作成
- VM テンプレートの管理
- ゲストのカスタマイズを行わない VM テンプレートの作成
- VM テンプレート機能の制限
- 高度なプロセッサ互換性に対応した構成ワークフロー
- Nutanix AHV の CPU 構成
- 仮想マシンのカスタマイズ
- VM に対する UEFI サポート
- カテゴリタブでのカテゴリの管理
- vDisk を別のコンテナへ移行する
- 複数ストレージコンテナ間におけるライブvDiskの移行
- VM スナップショットの手動作成
- VM スナップショットの手動削除

目標 2.2: 仮想ネットワーク関連のタスクを特定する

知識

- サブネットの作成
- ネットワークの種類を特定する
- vSwitch を作成する
- ネットワーク・ビジュアルライザーについて説明する

- 物理スイッチを監視する

参考文献

- 重要なコンセプト
- ゲストVMインターフェイス用の基本VLANサブネットの作成
- IP アドレスの管理
- ネットワーク要件
- ネットワークの種類
- Nutanix AHV のブリッジ、ブリッジチェーン、および仮想スイッチ
- CVM およびコマンドラインインターフェイスでの Nutanix AHV ネットワーク管理
- ホストネットワーク管理
- ボンディングの種類
- Nutanix AHV ポートおよびボンディングされたポート
- ネットワークのセグメンテーション
- マルチクラスタ仮想スイッチ
- Open vSwitch について
- 仮想スイッチの概要
- 仮想スイッチのワークフロー
- AHV ネットワークに関する推奨事項
- ネットワークスイッチの作成
- AHV ホストでのトラフィックミラーリング
- Network Visualizer の前提条件
- Network Visualizer の概要
- ネットワークゲートウェイの管理
- 物理スイッチネットワークへの接続の管理

目標 2.3: ストレージ操作について説明する

知識

- ストレージの最適化を特定する
- 冗長性の要件を特定する
- さまざまなストレージタイプを特定する

参考文献

- [Prism Element - 重複排除](#)
- [Prism Central - 重複排除](#)
- [Prism Element - 圧縮](#)
- [Prism Central - 圧縮](#)
- [Prism Element - 消去符号化](#)
- [Prism Central - 消去符号化](#)
- [データ効率](#)
- [レプリケーション係数の設定](#)
- [レプリケーション係数 1](#)
- [レプリケーション係数 2](#)
- [レプリケーション係数 3](#)
- [リビルド容量の予約](#)
- [ストレージコンポーネント](#)
- [ボリュームグループの設定](#)
- [ストレージコンテナの管理](#)

目標 2.4: ライセンス関連タスクの説明

知識

- 現在のライセンス状態の特定
- ライセンスの割り当て、回収、および割り当て解除
- 利用可能なライセンスの確認

- ライセンスの有効期限の確認
- ユースケースに応じた適切なライセンスの特定

参考文献

- [Nutanix Cloud Platform ソフトウェアライセンス](#)
- [License Manager へようこそ](#)
- [シームレス・ライセンシングのライセンス操作](#)
- [手動によるライセンス管理の操作](#)
- [Nutanix Central を使用したライセンスの適用と管理](#)
- [Cloud Platform ライセンスを使用したクラスタおよびアドオンの手動ライセンス付与](#)
- [ライセンスの回収](#)
- [クラスタの破棄時のライセンス回収](#)
- [シームレス・ライセンシングを使用したクラスタのライセンス解除](#)
- [ライセンス・タグ](#)
- [ライセンスを必要としない製品](#)

セクション 3 - クラスタの構成とメンテナンスの説明

目標 3.1: 有効なクラスタ・オプションの説明

知識

- DNS、SMTP、SNMP、および/または NTP の設定を確認する
- クラスタのフォールトトレランスレベルについて説明する
- Prism Central の設定を検証する
- セキュリティオプションを特定する

参考文献

- [Prism Element Web コンソールへのログイン](#)

- [ネームサーバーの設定](#)
- [SMTP サーバーの設定](#)
- [SNMP の設定](#)
- [クラスタの時刻同期](#)
- [時刻同期に関する推奨事項](#)
- [NCC ヘルスチェック : check_ntp](#)
- [クラスタのフォールトトレランス](#)
- [クラスタのフォールトトレランスレベルの向上](#)
- [1 ノードまたは 1 ディスクのクラスタフォールトトレランス](#)
- [ラックフォールトトレランスの設定](#)
- [2 ノードクラスタ](#)
- [Prism Central へのクラスタ登録](#)
- [Prism Element クラスタへの複数の Prism Central インスタンスの展開](#)
- [コントローラ VM へのアクセス](#)
- [ごみ箱に関するガイドラインと制限事項](#)
- [セキュリティとユーザー管理](#)

目標 3.2 : ハードウェアのメンテナンスタスクを特定する

知識

- [ノードをメンテナンスモードにする、またはメンテナンスモードから解除する](#)
- [拡張対象のノードタイプを特定する](#)
- [ノード内の拡張機能を特定する](#)
- [OOB 管理のユースケースを特定する](#)

参考文献

- [ハードウェア管理](#)
- [Prism Element ハードウェア図ビュー](#)
- [クラスタ拡張の前提条件と要件](#)

- AHV クラスタのシャットダウン
- Web コンソールを使用したノードのメンテナンスモードへの移行
- Prism Central を使用したホストのメンテナンスモードへの移行
- ノードがメンテナンスモードにある際のゲスト VM の状態
- コンピュート専用およびストレージ専用ノードの管理
- 概要 : HDD/SSD
- データドライブの障害
- ディスクの取り外し
- イメージング用のベアメタルノードの準備
イメージング用のベアメタルノードの準備
- アウトオブバンド管理の認証情報の設定
- リモートコンソールの IP アドレスの設定
- Power Monitor アプリケーションの展開

目標 3.3: ソフトウェアのメンテナンスタスクを特定する

知識

- アップグレードを実行するプロセスを説明する
- LCM インベントリを実行する
- ダークサイトと非ダークサイトを区別する
- ソフトウェア互換性マトリックスを説明する
- 一般的なソフトウェアのメンテナンスタスクを特定する

参考文献

- ライフサイクルマネージャー (LCM) の概要
- LCM の要件と制限事項
- LCM アップデートに関する Nutanix の推奨事項と要件
- LCM フレームワークの事前チェック
- Prism Element からライフサイクルマネージャーを使用してインベントリを実行する
- Prism Central および Prism Element の仕様

- 接続済みサイトでのファームウェアおよびソフトウェアのアップデート
- ダークサイト方式に推奨されるアップグレード順序
- LCM ファームウェアおよびソフトウェア更新バンドルのダウンロード
- Nutanix Guest Tools (NGT) の要件
- 複数の VMでNGT を一括アップグレードする
- Nutanix 環境における Prism Central のアップグレード
- AHV アップグレードの仕様
- ハードウェアとサポート対象製品間の互換性の確認

第 4 章 - プラットフォームの健全性と監視の実演および理解

目標 4.1: 健全性チェックの実行と結果の解釈

知識

- ログの収集
- NCC チェックの実行
- クラスタの状態を判断する
- メトリックチャートとエンティティチャートの違いを理解していることを実演する

参考文献

- クラスタの健全性を確認する
- ヘルスチェックの設定
- Nutanix Cluster Check (NCC)
- Prism Element Web コンソールを使用した NCC チェックの実行
- NCC の実行頻度の設定
- Prism Element Web コンソールを使用したログの収集
- Logbay によるログ収集 (コマンドライン)
- クラスタのフォールトトレランス
- チャートの追加
- チャートの編集

目標 4.2: アラートとイベントの確認および解釈

知識

- [Pulse ステータスの確認](#)
- [Pulse のメリットの説明](#)
- [カスタムアラートポリシーのユースケースを特定する](#)
- [アラートの重大度を区別する](#)
- [アラートが発生した場合、その影響を特定し、解決策を計画する](#)

参考文献

- [Pulse ヘルスモニタリング](#)
- [Pulse 設定 \(Prism Central\)](#)
- [Pulse 設定コマンドリファレンス](#)
- [リモート Syslog サーバーへのログ送信](#)
- [カスタムアラートポリシーの作成](#)
- [アラート概要ビュー \(Prism Central\)](#)
- [CPU Ready 値の解釈](#)
- [アラートによるログ収集](#)
- [カスタムレポート構成の作成](#)
- [アラートの詳細](#)

目標 4.3: サポート機能の活用

知識

- [サポートケースの作成方法を説明する](#)
- [サポートケースに必要なドキュメントを特定する](#)
- [さまざまなドキュメントの種類を特定する](#)
- [インサイトを活用した予知保全とサポートの自動化](#)

参考文献

- [サポートリソース](#)

- [サポートクイックリファレンスガイド](#)
- [サポート優先度定義と対応時間](#)
- [Nutanix ソフトウェアドキュメント](#)
- [Nutanix サポートポータルへのアクセスに関する一般的な問題](#)
- [Nutanix Insights - Pulse ヘルスモニタリング](#)
- [Cloud Health Insights](#)

目標 4.4: ワークロードのパフォーマンスを確認および分析する

知識

- Prism の分析／メトリクスに基づき、次のような潜在的なオーバーサブスクリプションや競合の問題を認識する：
 - CPU 競合
 - CPU レディ
 - メモリ制約
 - I/O レイテンシ

参考文献

- [行動学習ツール](#)
- [Prism Element 分析ダッシュボード](#)
- [チャートのメトリクス](#)
- [アラートメトリクス](#)
- [VM のメトリクスの表示](#)
- [CPU レディ時間](#)
- [CPU レディ値の解釈](#)
- [クラスタの IOPS が低い時間帯における高レイテンシの急上昇](#)
- [AHV メモリのオーバーコミット](#)
- [Nutanix クラスタにおけるディスク I/O レイテンシ](#)

4. NCA 7.5 トレーニングの推奨事項

4.1 コースの推奨事項

Nutanix では、試験で出題される内容に関するトレーニングを提供する複数のコースを用意しています。配信方法、価格など、本コースの詳細は、[nutanix.com/training](https://www.nutanix.com/training) をご覧ください。

コースの詳細は以下のとおりです。

Nutanix Hybrid Cloud Fundamentals (NHCF) コース

https://university.nutanix.com/page?page_id=64dcbf6292ba670dd602986c

- このコースは、Nutanix を初めて利用される方で、AOS Storage (Nutanix のスケールアウト型ストレージ技術)、Prism Element および Prism Central (Nutanix のマルチクラウド管理インターフェース) に関する機能に焦点を当てた入門知識、ならびに Nutanix のテクノロジーおよびツールのソリューション、ユースケース、機能の概要を学びたい方を対象としています。
- NHCF コースでは、Nutanix の集中管理機能の広範かつ詳細な内容について学びます。この入門コースは、受講者ができるだけ早く Nutanix プラットフォームを実際に操作できるようになることに重点を置いており、まず Nutanix の主要製品とクラスター関連の概念について解説します。
- Prism Central および Prism Element による統合コントロールプレーンを使用し、クラスターの健全性とパフォーマンスの監視、ソフトウェアバージョンの管理、VMの作成と管理、ならびにハードウェア、ストレージ、ネットワークにおける基本的な管理タスクの実行方法を学びます。
- 本コースで提供される教材は、NCA 6.10 試験に出題される学習目標の大部分を網羅しており、これらの学習目標を十分に理解したい方におすすめです。Nutanix 環境に更に触れておくことが強く推奨されていることにご注意ください。

本コースは、オンラインで受講できます。またはインストラクターによるトレーニングを受講できます。スケジュールや申し込み方法などの詳しい情報は、www.nutanix.com/university でご覧ください。

NCA 試験対策コース

本コースは、Nutanix Hybrid Cloud Fundamentals (NHCF) コースで扱われる主要な概念を復習する、1日間の集中ワークショップです。また、ワークショップの最終部分でNCA試験を受験する前に、各モジュールごとのテスト問題セットを復習します。本コースは以下の目標を網羅しています。

- Nutanix ソリューションとツールの理解
- Nutanix プラットフォーム管理の説明
- クラスタ構成とメンテナンスの説明
- プラットフォームの健全性と監視に関する理解の習得

本コースは、オンラインで受講できます。またはインストラクターによるトレーニングを受講できます。スケジュールや申し込み方法などの詳しい情報は、www.nutanix.com/university でご覧ください。

5. リソース

5.1 Nutanix Community Edition

Nutanix Community Edition は、Nutanix クラウドプラットフォームをデプロイできる無料の製品です。試験の準備をするために、ソフトウェアをダウンロードし、ご自身の環境を構築するには、[こちら](#)をクリックしてください。

5.2 テストドライブ

[こちら](#)をクリックして、Nutanix Community Edition を活用するハイパーコンバージドテストドライブを2時間使用することもできます。

5.3 Nutanix Community

Nutanix Community で世界中のクラウドビルダーとつながり、業界のITプロフェッショナルから学んで、経験を共有しましょう。Nutanix Community に、Nutanix 認定資格専用のページがあります。[こちら](#)からアクセスできます。

5.4 その他のマルチクラウドインフラストラクチャーに関するリソース

その他のマルチクラウドインフラストラクチャーに関する豊富なリソースは[こちら](#)からご覧いただけます。

NUTANIX

+1 (855) 688-2649 | certification@nutanix.com | www.nutanix.com

©2026 Nutanix, Inc. All rights reserved. Nutanix、Nutanix のロゴ、および本書に記載されているすべての製品名とサービス名は、米国およびその他の国における Nutanix, Inc. の登録商標または商標です。

本書で言及されているその他すべてのブランド名は、識別のみを目的としており、各所有者の商標である可能性があります。